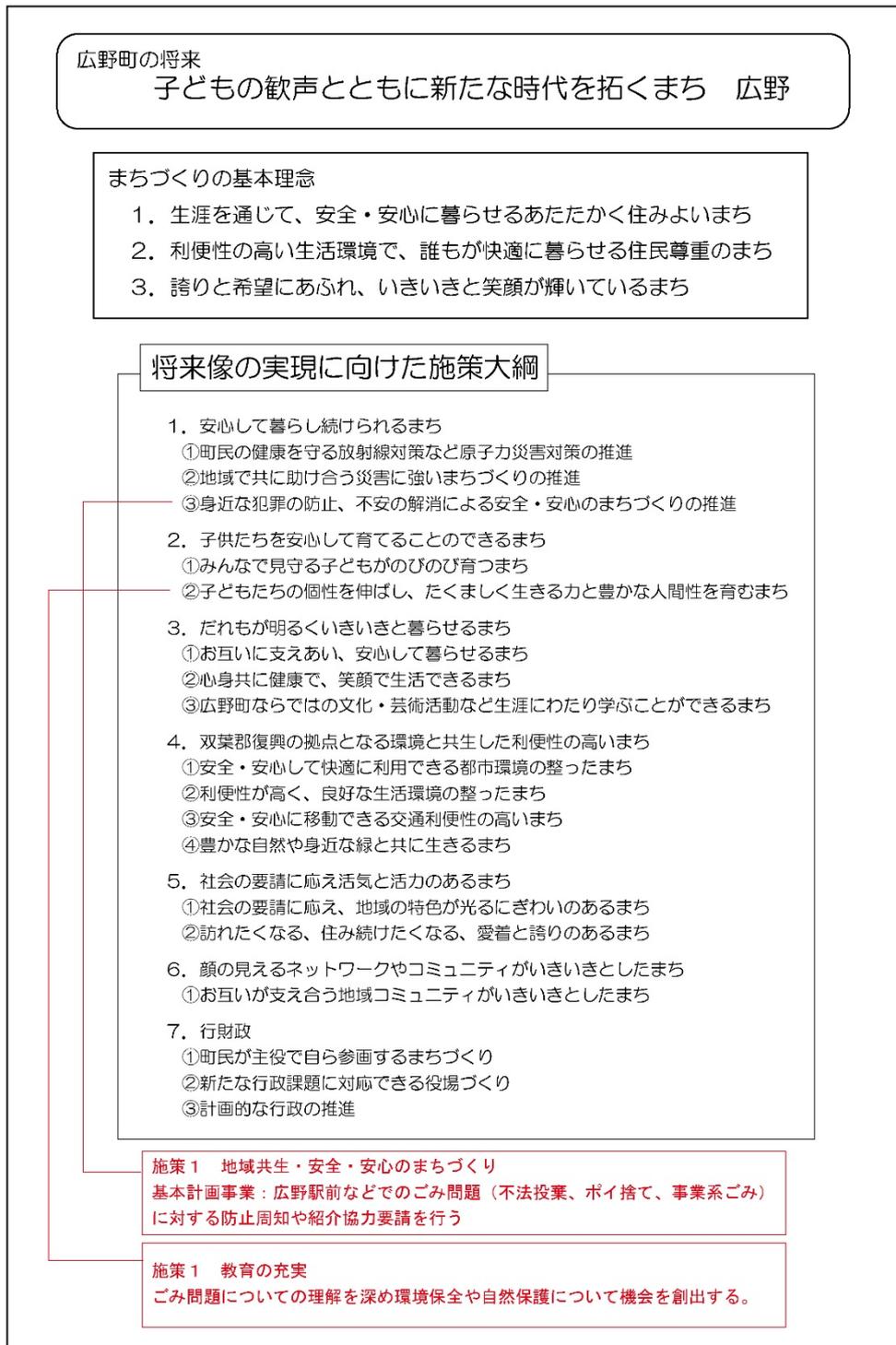


資料 町村将来計画等

1) 広野町：「第五次広野町町勢振興計画」（平成 28 年 3 月）

「第五次広野町町勢振興計画」のなかでは、広野町の将来として“子どもの歓声とともに新たな時代を拓くまち 広野”を掲げており、その実現のためにまちづくりの基本理念3つと将来像の実現に向けた施策大綱7つを掲げている。

そのうち廃棄物関連事項として、不法投棄・ポイ捨ての防止等に関して、および、ごみ問題にかかる環境保全、自然保護を謳っている。

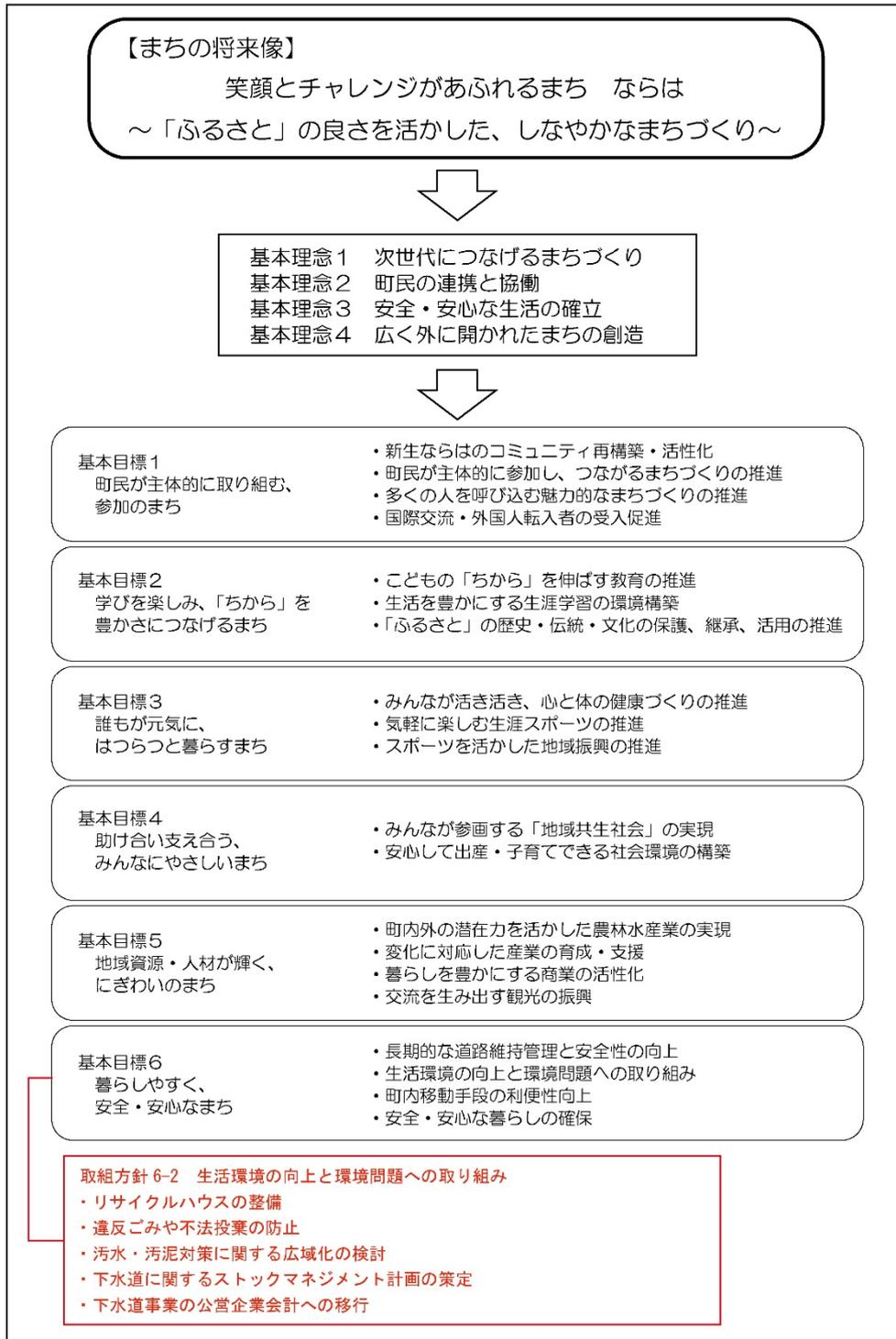


注：赤字は廃棄物処理機関連する事項

2) 檜葉町 : 「第六次檜葉町勢振興計画」(令和3年3月)

「第六次檜葉町勢振興計画」では、まちの将来像として“笑顔とチャレンジがあふれるまち ならば”を掲げ、基本理念として4つ謳っている。基本理念を現実にするため、基本目標を6つ挙げている。

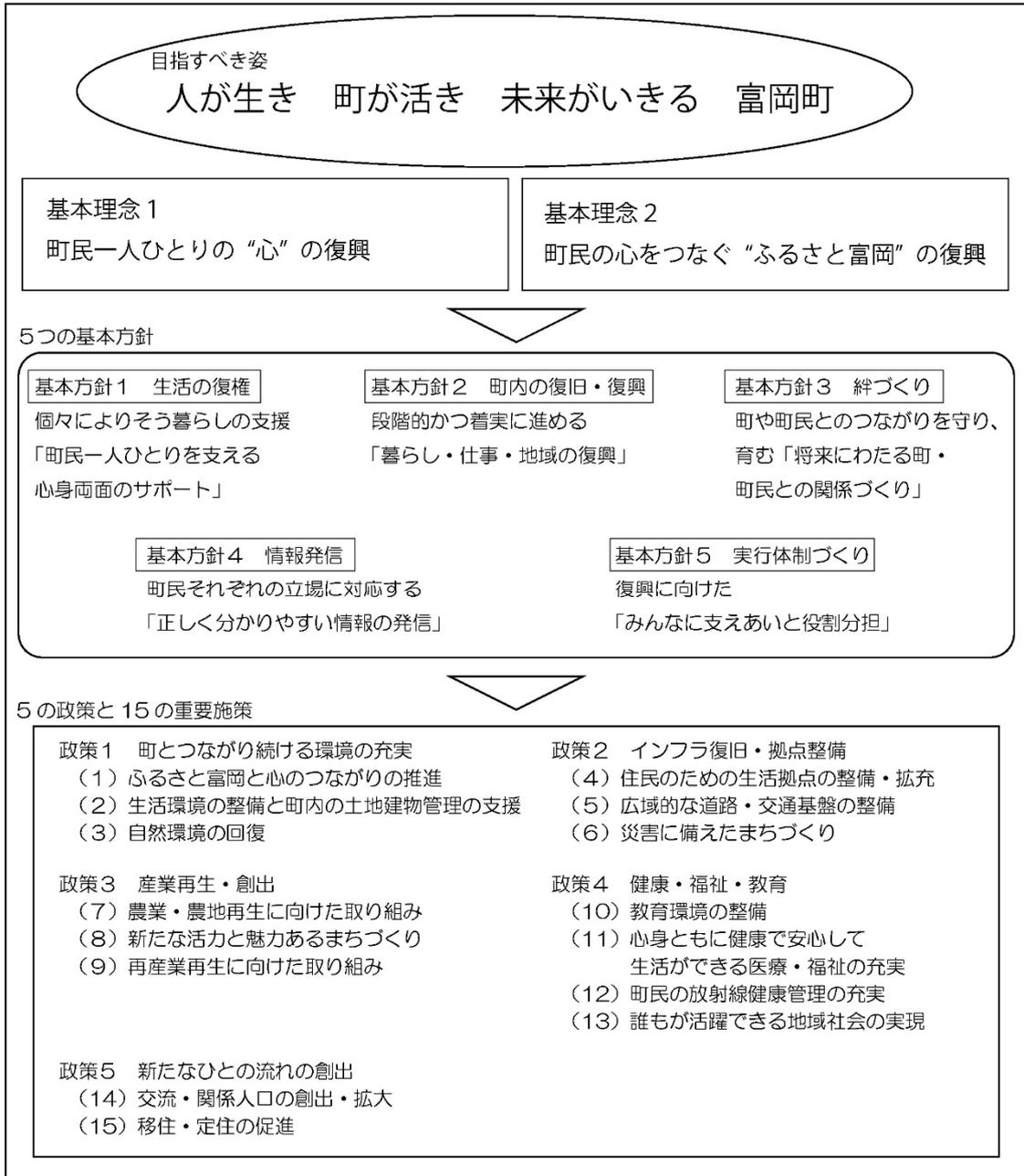
廃棄物関連事項としては、リサイクルハウスの整備や、汚水・汚泥に関する広域化の検討を挙げている。



3) 富岡町 : 「富岡町災害復興計画（第二次）後期」（令和2年3月）

「富岡町災害復興計画（第二次）後期」では、目指すべき姿として“人が生き 町が活き 未来がいきる 富岡町”としており、2つの基本理念、5つの基本方針、5つの政策と15の重要施策をたてている。

廃棄物関連事項は直接的には触れていないが、重要施策（3）自然環境の回復とあり、生活排水の適切な処理をすることにより、河川や海の環境回復につながるものと考える。



4) 川内村：「川内村第五次総合計画」（平成30年3月）

「川内村第五次総合計画」では“今を乗り越え、その先へ Go! Beyond!”をキャッチフレーズに基本施策6つと基本施策の実現のための方針を掲げている。

生活排水処理関連は、①農業集落排水の接続可能な範囲では加入の推進、②接続困難な地域では合併処理浄化槽の設置の促進を謳っている。

今を乗り越え、その先へ Go! Beyond!

基本施策① 村ならではの資源を活かした魅力的な「しごと」づくり

- (1) 観光交流の推進
- (2) 農林業振興
- (3) 商工業振興

基本施策② 交通・通信ネットワークの拡充

- (1) 交通ネットワークの充実
- (2) 公共交通の充実
- (3) 通信環境の充実

基本施策③ 健康で安心して生活できる環境づくり

- (1) 医療体制の充実
- (2) 健康づくりの推進
- (3) 福祉の充実
- (4) 放射線対策の推進
- (5) 子育て環境の整備

基本施策④ 安心・安全な快適環境の村づくり

- (1) 生活環境整備
- (2) 住環境の整備
- (3) 自然・原子力災害対策の推進
- (4) 消防・防災機能の充実
- (5) 交通安全・防寒対策の充実
- (6) 新エネルギーの活用

基本施策⑤ 心豊かなひとと文化を育む村づくり

- (1) 教育環境の充実
- (2) 生涯学習・社会教育の推進
- (3) 地域文化の継承

基本施策⑥ 持続可能な行財政運営と住民の協働の村づくり

- (1) 適切な行財産運営
- (2) 連携・協働の村づくり

ごみ処理

- ・廃棄物の分別収集・処理を徹底し、資源ごみのリサイクル化を推進します。
- ・ごみの減量化を推進するため、排出量に応じた費用負担を検討し、ごみ処理の有料化の施策を推進します。
- ・高齢者が多いことからごみ集積所の再編や収集形態の検討・整備を図ります。
- ・不法投棄の撲滅を推進するため、不法投棄監視員や福島県との連携を図り、監視体制の強化に努めます。
- ・8,000Bq/kg 超えの放射性廃棄物が発生した場合の処分について、環境省責任下での処理処分体制の構築を図ります。

生活排水処理

- ・農業集落排水への加入接続を推進します。
- ・農業集落排水処理施設の維持管理と接続困難地域の合併処理浄化槽設置を促進します。
- ・農業集落排水事業の設備の修繕などを行い、施設の長寿命化に努めます。

5) 大熊町:「大熊町 第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和2年3月)

「大熊町 第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、計画の理念として、“1. 避難先及び大熊町町内での安定した生活”と“2. 帰町を選択できるとともに、町外からも人が来たくなる環境づくり”を掲げている。それら達成のため、基本目標を4つ定めている。

廃棄物処理関連では、特定復興再生拠点区域外の住宅地から離れた場所にリサイクルセンターの誘致を進め、復興拠点等の整備に伴い町内外から発生する一定の線量がある廃棄物の仕分けやリサイクルの推進を目指している。

計画の理念
1. 避難先及び大熊町町内での安定した生活 2. 帰町を選択できるとともに、町外からも人が来たくなる環境づくり
基本目標1 町内を取り巻く多様な環境に合わせた生活の支援 大熊町内で取り組むプロジェクト ア. 安心・安全の環境づくり イ. 町内での日常生活を送るための環境づくり ウ. 町内での新たなコミュニティ形成 エ. 関係人口・交流人口を増やすための取り組み 避難先で取り組むプロジェクト ア. 大熊町の現状に係る情報発信の強化 イ. 生活の再建状況に応じた重要支援 ウ. 自立した生活の実現に向けた取り組み 大熊町内・避難先での取り組みを推進するためのプロジェクト ア. 各施設における民間ベースによる活動を推進
基本目標2 帰町開始に伴う行政拠点の再編 ア. 新庁舎の完成を契機とした町内での各種業サービスの再開 イ. 支所業務の現状に対応した窓口機能の確保 ウ. 避難先での行政サービスを低下させないための取り組み
基本目標3 複数のコンパクトな拠点が融合した町土復興 ア. 基礎的な生活基盤の確保 イ. 働く場の確保 ウ. 拠点間の機能連携に向けた取り組み エ. 広域交通拠点等のポテンシャルの活用 オ. 特定復興再生拠点区域以外での取り組み カ. 町の新たな運営手法の確立
基本目標4 「多様な主体」と「社会の中での学び」による次世代教育 ア. 町内での幼少中一貫教育施設の建設 イ. 教育の成果を生かせる場づくり ウ. 教育を支える人材の確保・教育 エ. 新たな取組へのチャレンジと継続する取り組み オ. 大熊のDNAを残し、新しい文化を紡ぐための取り組み
特定復興再生拠点区域外の住宅地から離れた場所にリサイクルセンターの誘致を進め、復興拠点等の整備に伴い町内外から発生する一定の線量がある廃棄物の仕分けやリサイクルを進めながら、将来的には産業廃棄物の処理や先端技術となる太陽光パネルリサイクルに関する技術の確立などを目指していく。

6) 双葉町：「双葉町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和3年3月）

「双葉町まち・ひと・しごと創生総合戦略」では基本施策と施策実行のための重視する要素を示している。また、重視する視点として、「まち」、「ひと」、「しごと」の創生を挙げている。

基本施策

- ・双葉駅西側を中心とした新市街地の整備及びまちなか再生ゾーンの賑わい創出
- ・中野地区復興産業拠点を核としたなりわいの再生
- ・農業の再生、新産業の創出
- ・住民主体のまちづくり体制の構築

重視する要素

- ・なりわい暮らしを核としたまちづくり
- ・人が主体で出歩きたくなるまちづくり
- ・原風景や歴史・文化をつなぐまちづくり
- ・多様な担い手、多様な世代が集うまちづくり

視点1

「まち」の創生：新しいふるさととなる原風景・まちなみづくり

意識する視点

- ・町の復興（住環境・帰還環境の整備）
- ・人を呼び込む魅力的なまちづくり
- ・まちづくりを通じた町の新たな魅力の創生

視点2

「ひと」の創生：ふるさととともに育む仲間づくり

意識する視点

- ・住民の豊かな生活を送ることができる土壌づくり
- ・町民のきずなの継承（郷土文化の継承）
- ・復興ツーリズム等を活用した関係人口の増大
- ・テレワークによる地方移住者の獲得

視点3

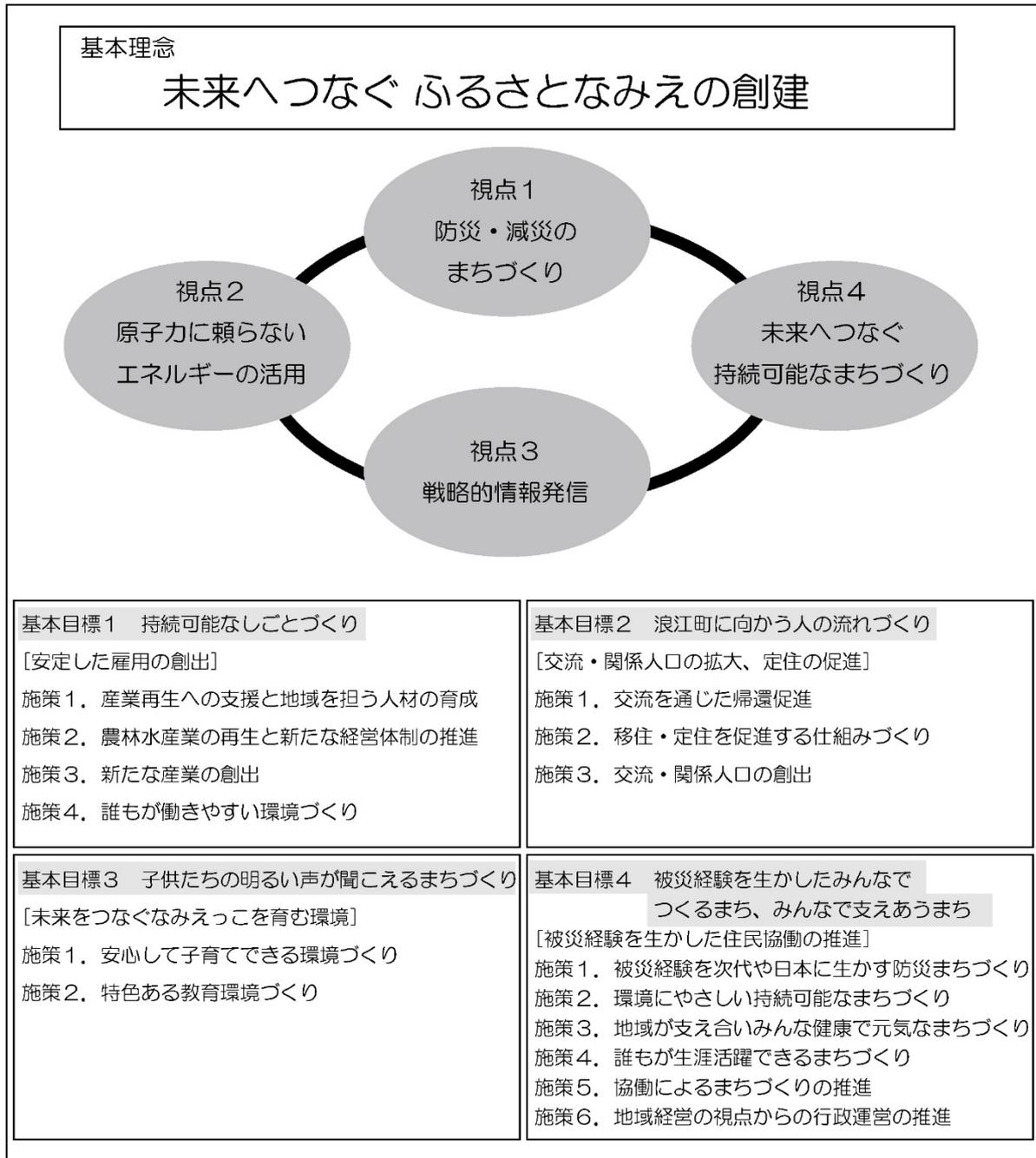
「しごと」の創生：豊かな暮らしを支えるなりわいづくり

意識する視点

- ・双葉町内のなりわいの再生
- ・自立した経済圏の確立
- ・営農再開による一次産業の振興
- ・県内外の事業者と連携したまちづくり

7) 浪江町:「まち・ひと・しごと創生浪江町総合戦略(第2期)」(令和2年3月)

「まち・ひと・しごと創生浪江町総合戦略(第2期)」では、基本理念を“未来へつなぐふるさと
なみえの創建”とし、4つの視点、4つの基本目標を示している。



8) 葛尾村：「葛尾村総合戦略」（令和2年3月）

「葛尾村総合戦略」では、目指すべき復興後の姿として「エコ・コンパクトビレッジ ～自然と共生し、一人ひとりの笑顔が見える、持続可能なふるさと「かつらお」～」を掲げている。また、復興まちづくりの目標として3つの柱として、①住まい・絆づくり、②安全・安心づくり、③産業再生・活力づくりを掲げ、これらの実現のための13の主要施策を示している。

目指すべき復興後の姿（将来像）

エコ・コンパクトビレッジ

～自然と共生し、一人ひとりの笑顔が見える、

持続可能なふるさと「かつらお」～

3つの柱

主要施策

住まい・絆

- ①集落再建
- ②公営住宅整備
- ③絆強化

安全・安心

- ④医療・福祉施設整備
- ⑤子育て支援環境充実
- ⑥広域道路整備
- ⑦公共交通支援
- ⑧放射能安全対策

産業再生・活力

- ⑨安心産業基盤・体制整備
- ⑩畜産再建
- ⑪商店再生
- ⑫資源循環・再生可能エネルギー
- ⑬産業振興・雇用創出